

施 設 見 学 会

施設見学については以下の3コースをご用意いたしました。(参加申込は既に終了しております。)

集合は、3コースとも 10/27 (水) 8:15 岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場です。

参加者の方は集合場所、時間等お間違えなきようお願いいたします。また、沈静化しつつあるとはいえ、第6波の懸念がある新型コロナ感染対策についてはご協力をお願いいたします。

開催日：10月27日(水)

申込み：受付終了しました。

ご注意：

- ・ 参加者のご都合によりキャンセルされる場合は、参加費は返金いたしません。ただし、事前申込み入金後に、参加者の発表日時との重複により参加困難となった場合のみ返金いたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染対策のため、見学の一部が中止又は縮小されることがあります。
- ・ 各コースの集合場所は「岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場」です。
- ・ 全行程を貸切バスで移動します。
- ・ 道路状況等によっては、解散時間が遅れる場合もありますので、ご了承ください。
- ・ 傘等の雨具及び飲み物等は必要に応じて各自ご持参ください。
- ・ 第2、第3コースは昼食を準備しておりません。
- ・ 貸切バスは搭乗者保険に加入しておりますが、車外のケガには対応しておりません。
- ・ バス内では1シート1人で着席願います。
- ・ 見学会の参加に当たっては必ずマスクを着用してください。
- ・ 施設入場前及び退出時には手指の消毒をお願いします。
- ・ 出来るだけ人との距離(1m以上)を取って下さい。
- ・ 見学中は大声を出さないで下さい。

内 容	定 員	参加費
<p>第1コース 【西粟倉村「環境モデル都市」視察コース】</p> <p>08:15 岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場 集合</p> <p>08:30 岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場 出発 (バス移動)</p> <p>08:30~11:30 西粟倉村役場担当者から概要説明</p> <p>11:30~12:30 昼食</p> <p>12:30~15:30 水力発電所 太陽光発電施設 地域熱供給システム(木質バイオマス)など見学 (バス移動)</p> <p>17:30頃 岡山駅西口 解散</p>	約 20 名	6,500 円
<p>第2コース 【食品廃棄物リサイクル施設見学コース】</p> <p>08:15 岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場集合・出発(BDF使用車)</p> <p>08:25 リーセントカルチャーホテル(岡山市北区学南町1-3-2)着</p> <p>08:30 バイオディーゼル燃料・食品リサイクルの事業・施設概要説明</p> <p>09:30 バス移動</p> <p>10:30 廃食用油のバイオディーゼル燃料化施設 及び 食品廃棄物メタン発酵処理によるバイオガス発電施設 見学</p> <p>11:45 バス移動</p> <p>12:30 岡山駅西口着 解散</p>	約 20 名	3,000 円

第3コース 【太陽光パネル再資源化施設見学コース】				
08:15	岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場	集合		
08:30	岡山駅西口バスターミナル貸切バス乗降場	出発		
	(バス移動)			
09:20~10:10	太陽光パネル再資源化施設	見学	約 20 名	3,000 円
	(バス移動)			
11:00~11:50	ミックスメタル選別施設	見学		
	(バス移動)			
12:30 頃	岡山駅西口	解散	※バス移動中に概要説明、質疑応答	

※開催期間中に緊急連絡事項がある場合は、受付横にて掲示、案内いたしますので、ご確認ください。



第1コース 【西粟倉村「環境モデル都市」視察コース】

岡山県西粟倉村「SDGs 未来都市」の取り組み
小水力発電、地域熱供給システム（木質バイオマス）、太陽光発電など
村が取り組む様々なプロジェクトを見学



水力発電所



太陽光発電所



西粟倉村は、「環境モデル都市」に選ばれています。

低炭素社会を目指す社会の姿を具体的にわかりやすく示すのが「環境モデル都市」です。高い目標を掲げて先駆的な取り組みにチャレンジする都市を国が選定し、その実現を支援しています。西粟倉村は平成25年4月2日に選定。百年の森林（もり）事業に限らず、再生可能エネルギーの導入等を通じた低炭素社会の構築を推進しています。小水力発電、バイオマス、太陽光発電等、「限りある自然の恵みを大切な人たちと分かち合う上質な田舎」作りを通じた、我が国の中山間地における低炭素モデル地域の創造を目指しています。

西粟倉村は、「バイオマス産業都市」に選ばれています。

平成26年3月28日、関係7府省（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）が共同で推進している「バイオマス産業都市」に西粟倉村が選定されました。「バイオマス産業都市」とは、地域の特色を生かしたバイオマス産業を軸とした、環境に優しく災害に強いまち、むらづくりを目指す地域です。

第2コース（半日） 【食品廃棄物リサイクル施設見学コース】



廃食用油のバイオディーゼル燃料化施設

一般廃棄物、学校給食、スーパー、コンビニエンスストア、食品製造工場などから排出される食用油を回収し、バイオディーゼル燃料（BDF）製造・販売を目的として、2008年に設立。



食品廃棄物メタン発酵処理によるバイオガス発電施設

食品リサイクル法に基づき、食品製造業、卸売業、小売業、外食産業などから排出される食品の調理残渣や廃棄製品を微生物を用いて分解・発酵させ、発生したバイオガスを燃料に再生可能エネルギーとしての発電を行っています。2021年4月本格稼働

<廃食用油のバイオディーゼル燃料化施設>

岡山市南区海岸通1-3-1 DOWA エレクトロニクス岡山事業場内

<食品廃棄物メタン発酵処理によるバイオガス発電施設>

岡山市南区築港栄町7-49

第3コース（半日） 【太陽光パネル再資源化施設見学コース】



太陽光パネル再資源化施設

将来の太陽光パネルの大量排出に備え、特にガラスを中心とした回収産物の用途開発を行うために、2019年2月に導入されたホットナイフ方式の再資源化施設を見学します。

同施設では全自動で端子箱、アルミフレーム、セルシート、ガラスへの分離が可能です。ガラスは割らずに回収が可能のため異物の混入がなく、メーカーや型式ごとに異なるガラス中の微量元素ごとに選別し、需要先へ出荷することが可能です。

見学当日は、本施設の解体装置・ラインのメーカーであり、太陽光パネル製造機メーカーでもある（株）エヌ・ピー・シーの担当者に同席いただき、開発経緯や技術的視点からの説明を予定しております。



ミックスメタル選別施設

使用済み製品を破碎し、再資源化する過程で、銅やアルミなどの非鉄金属が混在したミックスメタルが回収されます。

以前は主に海外輸出されていましたが、国内循環を目指して2007年にミックスメタルの選別施設として西大寺工場を立上げ、色や形状、導電率、X線透過率などの差を利用した各種選別装置を組み合わせ、金属種ごとに選別しています。

ミックスメタルの海外輸出を続けてきた業者がいる一方で、近年は受入国による輸入規制が強化され、本施設の重要性が高まっています。

<太陽光パネル再資源化施設>

岡山市北区御津高津120-12 リサイクルファーム御津第二工場

<ミックスメタル選別施設>

岡山市東区西大寺新地108-5 西大寺工場